

開催協議会名	令和4年第4回出雲警察署協議会		
開催日時	令和4年11月30日（水）午後2時から午後4時まで		
出席者	協議会委員	8人（錦田会長、石倉副会長、蒲生委員、兒玉委員、曾田委員、安田委員、山西委員、原委員）	
	警察署	15人（署長、地域官、主査、総務課長、留置管理課長、生活安全課長、生活安全課指導官、地域課長、平田広域交番所長、大社広域交番所長、刑事第一課長、刑事第二課長、交通総務課長、交通捜査課長、警備課長）	
会議・協議	署長からの 諮問	諮問事項	1 業務説明 歳末特別警戒について 2 令和5年速度取締指針について
		説明概要	関係課長が、諮問事項に関する現状、課題等について説明した。
		答申(意見等)	1 業務説明 委員からの意見なし 2 令和5年速度取締指針について ○【委員意見】 速度超過による重大事故の危険性がよく分かった。運転技術だけでなく速度を制御する機械は作れないか。 ○【警察署回答】 現在、意見のあった車両及び機械は残念ながらないので、引き続き市民の皆さんには交通ルールを遵守して頂きたい。 ○【委員意見】 交通標識が減少しているように感じる。 ○【警察署回答】 標識等には設置基準があり、基準を遵守しつつ効果的な設置に努めたい。 ○【委員意見】 交差点での事故が多いが、どのような事故が多いのか。

			<p>○【警察署回答】 一時停止や安全不確認等を原因とした出 会頭事故が多い。当署では運転者に見通し が悪い交差点での多段階一時停止を推奨し ている。引き続き、交差点の交通事故防止 対策に取り組んでいく。</p> <p>○【委員意見】 検挙された者より実際に飲酒運転してい る者は多いと思うので、昼間の取締りや段 階的に飲酒運転を減少させる数値目標を設 定してはどうか。</p> <p>○【警察署回答】 二日酔いや昼間の飲酒による飲酒運転で 検挙される者はいる。数値目標などは定め ていないが、違反の特徴を分析し様々な方 法で引き続き取締りを行い、飲酒運転の根 絶に向けた活動を推進していく。</p> <p>○【委員意見】 飲酒運転の検挙が減少しているようだが 新型コロナウイルスの影響だろうか。</p> <p>○【警察署回答】 警察も様々な方法で取締りを行ってい る。減少はコロナの影響もあるかもしれな いが、国民の意識の向上によるものと認識 している。</p>
	委員からの 意見・提言	なし	
視 察	ミニ広報紙コンテスト 出雲警察署員が作成したミニ広報紙コンテストの投票を実施した。		
委員からの感想	以前、本協議会で横断歩道の整備をお願いしたところ横断歩道が整備された。とても感謝している。		
そ の 他	なし。		

写 真



【会長挨拶】



【署長挨拶】



【協議状況】



【視察状況】